

平成30年度市民提案型パートナーシップ事業実施報告書

[伊豆長岡温泉 温泉場通り活性化プロジェクト]

報告会資料



団体名：伊豆長岡温泉場通り振興会

「温泉場お散歩夜市の実施と南山荘の観光拠点化」

1. 事業目的

継続しているお散歩市の発展形として夜市を企画し、温泉場出逢い通りが多くの人で賑わうよう、通りの景観の向上や休業中の施設等の再生化と、飲食店、商店等の販売促進を目的とする。

2. 事業内容

- ・毎月1回の開催を継続しているお散歩市（朝市）を発展させ、飲食店を誘致した夜市・まちカフェの開催。
- ・休館中の南山荘の庭園整備を行い、お散歩市に併せて観光客や地域住民に開放する。

3. 役割分担

温泉場通り振興会 → ①賑わいづくり事業の企画・運営
②温泉場お散歩市の出店者募集
③緑化事業への参加者募集

伊豆の国市観光課 → ①市広報への掲載
②交通誘導
③関係団体との調整支援

4. 活動内容

- ①毎月第2日曜日にお散歩市（朝市）の開催 ※7月はあやめ祭のため、実施無し
- | | | |
|------------|------|--------------------------|
| 4月 8日（日） | 31店舗 | 居場所の開放を実施スタート |
| 5月 13日（日） | 29店舗 | |
| 6月 10日（日） | 32店舗 | |
| 8月 12日（日） | 27店舗 | 夏のお楽しみイベントを開催。 |
| 9月 9日（日） | 26店舗 | |
| 10月 14日（日） | 28店舗 | |
| 11月 11日（日） | 31店舗 | |
| 12月 9日（日） | 37店舗 | |
| 1月 13日（日） | 32店舗 | 旅館協力の掘り出し市を初開催。 |
| 2月 10日（日） | 33店舗 | |
| 3月 10日（日） | 38店舗 | 3周年記念イベントを開催。広報いずのくにに掲載。 |

毎月、お散歩市終了後1週間以内に出店者と定例会を開催。

②温泉場お散歩夜市の開催（不定期開催）

- 8月12日（日） 11店舗
10月21日（日） 7店舗 各区長宛に市内の公民館などに掲示依頼。
3月23日（土） 12店舗（予定） 回覧板で開催告知。

③南山荘の整備事業

- 9月 第2回夜市に併せ、南山荘入口の照明工事
10月 南山荘の庭園整備（草刈りなど）
12月 南山荘内の電球をLED電球に交換
1月 南山荘内の天井の破損部分の修理（出店者ボランティアによる）
2月 南山荘内の電球をLED電球に交換（追加）
3月 南山荘横の木の伐採

④観光客や地域住民への南山荘開放

- 4月 主催団体 赤とんぼによるお散歩市当日の居場所づくり開始（以後毎月実施）

⑤日本大学国際関係学部との連携により学生のボランティア活動が開始

⑥再生をテーマに様々な活動が連鎖

- コアレックス信栄による協賛とお散歩市当日の古紙回収の実施

⑦アンケート調査の実施

- 12月 お客様を対象にアンケート調査の実施

5. 事業の成果

1) 出店者の増加による市場利用者の増大

市場利用者の正確な数は把握できていないが、出店者が増加するとともにメディアにも掲載されることで訪れる観光客や周辺住民、市民の皆さんが着実に増加している。

2) 日本大学国際関係学部との連携

大学コンソーシアムの研究助成をきっかけに日本大学国際関係学部の宮川ゼミが伊豆長岡温泉を研究対象として調査を実施。調査研究の枠組みを超えて有志によるお散歩市のサポート活動がスタートし、駐車場案内やイベント店舗の企画・運営など、毎回継続的に運営にも参加。学生による支援団体IZUNNが設立され、自店舗出店や運営支援が始まる。

3) 再生をテーマに様々な活動が連鎖

古紙回収による伊豆長岡温泉のパッケージトイレットペーパーの配布に始まり、古本の交換、旅館で使われなかった食器やインテリアなどの販売、古浴衣の再利用など、温泉場の再生と引っ掛けて、あらゆるモノ・ヒト・コトの価値を再確認し、リサイクルユースを展開。

4) メディア掲載

伊豆日日新聞、静岡新聞、FMいずのくになどローカルメディアへの掲載により、市内全域や市外からの訪問者増加傾向にある。

5) アンケートによるニーズ調査の実施

アンケート実施によるニーズ調査を整理し、子ども世代への対応、安心して買い物できる環境、体験コーナー等の設置など訪問者の生の声を受け止めて今後の運営に反映をしていく予定。

6. 今後の課題と取組み

・子ども向けの体験コーナー等の整備

子供連れなどの観光客や来訪者も増加しており、南山荘内の客室を開放し、体験コーナーの設置やベビースペースなどの整備をしていく。

・夜市の継続

地元の若者達と新店舗増加を目指す。

・南山荘の整備

南山荘内外の照明を増やし、より一層お客様が入りやすい環境を整える。

・前面道路一方通行等による安全な買い物環境の確保

周辺店舗や住民と協議を行い、安全な買い物環境確保のため道路通行を一部制限し、市場で活用するなどの取組みを検討していく。

・運営体制、他団体との連携の強化

日本大学国際関係学部のサポートにより一定程度は交通整理や環境改善の人材も確保できているが、今後の拡大に向けては出店者やリピート客、旅館事業者や周辺商店等からも運営をサポートして主体的に関わるメンバーを集め組織化を目指す。

・コアレックス信栄と協同で古紙祭りの提案

活動のようす

お散歩市（朝市）



コアレックス信栄協イベント活動



日本大学国際関係学部学生によるボランティア活動



温泉場夜市①スイカ割りと移動式足湯の設置



温泉場夜市②南山荘内



南山荘内の緑化事業（庭園整備）



伊豆長岡 温泉場お散歩市

伊豆の



丸3年、参加30店超に大幅増

昔のにぎわい 取り戻せ

伊豆の国市の伊豆長岡温泉場通り、南山荘前で毎日朝かかっている朝市「温泉場お散歩市」が、3月開催で丸3年を迎える。地域活性化を目指して始まった取り組みで、最初は10店ほどの出店だったが、30店以上に増加した。訪れる観光客や市民も多くなり、昔のにぎわいを取り戻しつつある。中心となって運営する福屋亭・八川家社長の藤下記久枝さんは続けてこられたのは地元の人や出店者の協力のおかげ」と話す。

市が「観光アクションプラン」策定に向けて開いた市民参加型ワークショップの中で出た企画。伊豆長岡温泉場通り振興会（代表 野村吉彦）が事務局となり、2016年3月にスタートした。毎月第2日曜日の午前9時から午後5時までの開催。新鮮野菜や干物、美濃の卯焼、監焼きもちおもち「夜市」も併

市が「観光アクションプラン」策定に向けて開いた市民参加型ワークショップの中で出た企画。伊豆長岡温泉場通り振興会（代表 野村吉彦）が事務局となり、2016年3月にスタートした。毎月第2日曜日の午前9時から午後5時までの開催。新鮮野菜や干物、美濃の卯焼、監焼きもちおもち「夜市」も併

「夜市」好評、土曜日にも



3年目を迎える温泉場お散歩市＝伊豆の国市長岡

かけに駐車場の整理などを手伝っている。今年2月のお散歩市では、回りを戸創通行にして出店部を中心とした日大生が

初出店した。駐車スペースや出店場所の確保が今後の課題という。藤下さんは「リピーターが多く、住地域から訪れる人たちも増え、定着してきた。温泉場通りを戸創通行にして出店部を中心とした日大生が

援ももらいながら、町づくりを続けていきたい」と展望を語る。

3月のお散歩市は、10日午前9時～正午に開催する。約30店が参加する予定で、今回は3周年を記念してお楽しみくじ引きを実施する。買い物額合計500円ごとに1回、出店者による商品が当たるくじに挑戦できる。

旅館の浴衣を再利用したお手玉やアクセサリなどを制作することができると好評。くじを初めて設置する。盛り出し市、古紙回収も実施する。

23日には、3回目の夜市を計画している。初めての土曜開催で、宿泊客がチェックイン後に来てもらえるよう午後4時から始める予定。問い合わせは市観光協会（電話0555(9)48(0)304）へ。

伊豆日日新聞 土曜連載記者

H31. 3. 11

伊豆日日新聞

抽選会や実演販売にぎわう



にぎわった3周年記念のお散歩市＝伊豆の風市長岡

お散歩市が3周年

伊豆長岡温泉場通りに30店

伊豆の風市長岡、伊豆誠心調理師
 長岡温泉場通りの南
 山荘前で10日、3周年
 を迎えた「温泉場お散
 歩市」が開かれた。飲
 食やお物など約30店が
 出店し、3周年記念のお
 楽しみ抽選会もあり、
 多くの市民や観光客ら
 が訪れにぎわった。

地産野菜やパン、団
 子、加工品、手作りメ
 クメリーなどの店が並
 び、市民らも賑わった。

伊豆誠心調理師
 長岡だし巻き師
 を筆頭に、お土産を
 買物ら
 00円まで1回参加
 でき、お土産の喜ぶ
 品も、お土産回収も
 協力している。お土産
 「ゴミボックス」など
 は、1回参加1個、1
 の製品（ゴミ
 箱）を募集し、

合計で50以上を手に
 した。来場者は「10日
 以上、購入しないう
 めき」など、お土産
 「ゴミボックス」など
 笑顔をみせた。

市長が誘った市民参加
 型ワークショップの中
 で出た企画「伊豆温泉

温泉場通りの賑わい（右）
 町長が市長が事務局
 となり、2016年の
 目を始めた。
 町長は「お散歩
 市まで、お土産が
 きた。日本に国際課
 室の来よう、もうも
 ありがとう。無料の
 ドラッグストアも、お土産
 事業中」と話した。

伊豆の国 月1回「お散歩市」3周年

温泉場のにぎわい創出

伊豆の国市の伊豆長岡温泉街で月1回開催されているイベント「温泉場お散歩市」が10日で3周年を迎えた。市民有志が運営し、地場産品などを買い求めることが出来る催しは少しずつ参加店舗数を増やし、温泉街のにぎわい創出につながっている。

有志が参加店舗数30以上に 運営

イベントは市と市民力を進めるワークショップが協働で観光まちづくりマップを通じて企画され、2016年3月に始まった。当初は10店舗ほどの出店だったが、最近では30店舗以上に拡大。昨年2月からは日大国際関係学部の宮川幸司教授のゼミ生もボランティアとして運営に加わるようになり、支える輪も広がっている。



3周年を迎え、にぎわいを見せた「温泉場お散歩市」

伊豆の国市新聞

10日は「温泉場出逢い通り」沿いの休業中の旅館「南山荘」周辺や館内で、市内外の36店舗が飲食や日用品、衣類などのブースを並べた。3周年を記念して買い物類に応じてくじ引きができるコーナーも設け、来場者が列を作った。

出逢い通り沿いで

南山荘の他に、ゆもこや、山田家、さかなやの旅館3軒が廃業し、跡地も未活用となっている。通り沿いに旅館を構え、イベント運営の中心を担う福狸亭小川家の鳴下記久枝社長は「さらに店を増やして温泉場を活性化したい」と力を込める。

(大)支倉・市川(一朗)

伊豆長岡温泉

温泉場

第3回

お散歩^{さん}夜^ぼ市^{よいち}

日時

3月23日(土)【小雨決行】

16:00~21:00頃



会場

伊豆長岡温泉 南山荘前

(伊豆の国市長岡 1056 付近) ※駐車場に限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。

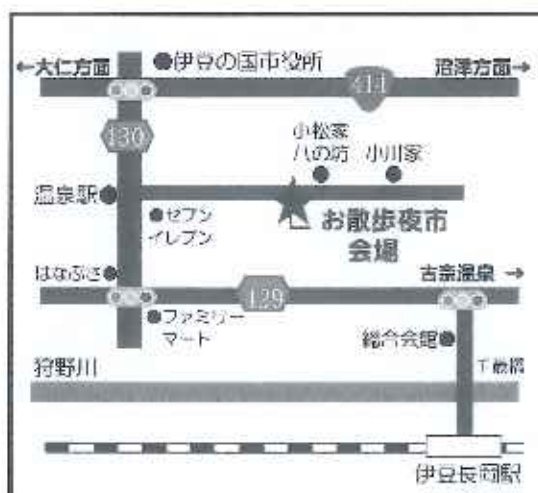
伊豆長岡温泉街で

「夜市」を開催します！

【手作り品、リメイク品】【雑貨】
【飲食店】【名産品】などの出店あり！

温泉場で

飲んで 食べて 楽しもう！



主催: 温泉場お散歩市 お問い合わせ: 伊豆の国市観光協会 ☎055-948-0304